



だての郷通信

ひびき 令和3年 9月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

9月の主な行事

9月4日(土) 土曜利用日

6日(月)～9日(木)

ミニドライブ週間

15日(水) 報奨金支給

16日(木) ジュース購入日

22日(水) 誕生会

9月生まれの皆さん

お誕生日おめでとうございます

尾崎隆信さん(9月3日) 佐藤 潤さん(9月27日)

おめでとうございます!

9月22日に誕生会を行います。お楽しみに。

ジェラートをいただき、 32 回目の法人創立記念日祝う



注文したジェラートを受け取る利用者さん



理事長さんのあいさつを聞く利用者さんたち

梅雨明け間もない7月21日、社会福祉法人あぶくま福祉会創立32周年の記念日を祝って、「ジェラートのつどい」を行いました。この行事は、昨年コロナ禍により外出行事を控え代替え行事として実施し利用者さんたちに大変好評だったので、今年も企画しました。

つどいは利用者さんたちが食堂に集まり、初めに吉田理事長が「今日は法人の創立記念日です。32回目の誕生日を祝いましょう」とお祝いのあいさつがありました。続いて利用者さんたちは順番に玄関前に止まっている国見町のジェラート移動販売車Gelato319で買い物体験を兼ね、予め注文していたジェラートを店員さんに伝え、そのジェラートを受け取り、食堂でおいしそうに味わっていました。



ジェラートを求めて行列ができました

今年は新型コロナウイルスの変異ウイルスにより感染が拡大しており、遠くに出かける外出行事が中止になっています。利用者さんたちの楽しみがなくなり、その代替え行事も兼ね、集いでは利用者さんからは、「おいしかったぁ。」「また来てほしい」という声が聞かれました。この行事はほどはら授産所でも行われ、利用者さんたちがジェラートを購入し、おいしくいただきました。



ジェラートをいただく利用者さんたち（左右写真）

JAふくしま未来様から 桃をいただきました



モモをいただく利用者さんたち

モモの出荷が本格的になってきた7月、今年もJAふくしま未来モモ生産部会様から、モモをご寄贈いただきました。この紙面を借り、改めて御礼申し上げます。

7月15日、保原幼稚園に職員が出向き、モモをいただいてまいりました。その日の午後、早めに午後の活動を終え、みんなでおいしくモモをいただきました。

7月27日には、JAふくしま未来保原営農センター長 桜井様がお越しになり、モモの寄贈がありました。こちらはその日のうちに、JAの皆様、生産者の皆様に感謝しながらみんなでおいしくいただきました。



桜井さん（写真左）から桃を受け取る利用者代表

水害に備え 避難訓練実施！！



車に分乗して避難先の市役所に向かいました

今年も梅雨末期に九州地方は豪雨により甚大な被害を受けました。水害は台風や低気圧の進路で予測され、災害発生前に避難が可能です。

だての郷では8月20日に水害に対応した避難訓練を行いました。台風接近により当施設が水害の危険があり避難情報警戒レベル3となったという想定で、施設から安全な場所に車で避難するもので、今回は伊達市役所に避難することにしました。約1時間かけて全員避難完了。通常の交通路で1時間、非常時はもっとかかることが予想され、早めの避難を心がける意味で有意義な訓練となりました。

職員の声

新しい生活様式からの2度目の夏



だての郷 管理者 高橋健二

「新型コロナ」「新しい生活様式」といった言葉を耳にし始めてから2度目の夏、みなさんはどのようにすごされたでしょうか？

県をまたぐお出かけは控えて、食事は少人数・短時間で、密は避けるように、などなど制約ばかりで楽しいことなんてなかったよ、という方もおられたかと思います。

そんなこの夏、東京2020オリンピック・パラリンピックが、一年遅れで開催されました。その開催にあたって様々な声が上がっていましたが、いざ開催されて競技が始まると期間中に流れてくるテレビからの競技中継や競技結果を見て一喜一憂したのは私だけではなかったと思います。

この原稿を書いている時点、パラリンピックまで終了していないので、オリンピック・パラリンピック開催による新型コロナ感染の影響がどれほどのものか判断できませんが、良くも悪くもこんな方法・手段をとれば、オリンピック・パラリンピックのような大規模なイベントも開催することが可能なことを示してくれた機会でないかと思っています。

だての郷での日中活動は、まだ感染予防が最優先で活動の制限をせざるをえない状況が続いています。今後ワクチン接種が進むと共に、新しい生活様式が私たちの中に浸透してくれば、制約のある中でもみなさんに楽しんでいただける行事を企画できるのでないかと思っています。

具体的にいつから、みなさんの期待の応えることのできる行事を実施できると申し上げられないところが心苦しいですが、できることから少しずつ歩みを進めていきたい所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

7月・8 月生まれ誕生者を祝う！



誕生月を迎えた萩原良一さんと渡辺祥江さん 枝並牧穂さん（写真右上）

7月生まれの皆さんは 7 月 28 日に、枝並牧穂さん（7/2）渡辺祥江さん（7/16）萩原良一さん（7/29）の3人を祝って誕生会を行いました。職員の♪ハッピーバースデーの歌を聞き、みんなでチョコレートケーキを食べてお祝いしました。

8月生まれの皆さんは8月18日に、佐藤晋也さん（8/1）、渡辺正秋さん（8/14）、後藤勝さん（8/19）、佐藤信也さん（8/28）、二瓶学さん（8/29）の5人を祝って誕生会を行いました。

みなさん、おめでとうございます。どちらの月も楽しい誕生会になりました。



誕生月を迎えた二瓶学さん、佐藤信也さん、後藤勝さん、渡辺正秋さん、佐藤晋也さん（写真左から）



8 月はプリンアラモードをいただいております

利用者さんへのワクチン接種行う！



問診を受ける利用者さんとその順番を待つ利用者さん

8月4日、だての郷とほどはら授産所利用者の皆さんを対象に、新型コロナ対応ワクチン集団接種の第1回目の接種を、だての郷を会場に行いました。この日接種を受ける利用者は両施設で41名。梁川病院今野院長先生はじめ、看護師さんらに来ていただき、保護者さんの付き添いのもと、無事全員接種をすることができました。第2回目は8月25日に行われ、全日程終了しました。

編集後記 ▶今年の夏は新型コロナウイルスがデルタ株に置き換えられ、福島県内の患者さんも急増、まん延防止地域に指定され、終息の見通しがまったく立たない状況にあり、長期化覚悟、我慢の対応が必要に思われます。その中で、利用者さんのワクチン集団接種が無事 8 月中に行うことができ、大変うれしく思います。接種したからといって安心はできません。引き続き感染予防にみんなでやっていきたいと思えます。▶当法人創立 32 周年、ジェラートをいただきみんなで祝いました。ひと時の涼しさとジェラートのおいしさを味わいました。利用者さんたちが美味しそうにいただく表情見て、また来年も来てもらおうと思いました。よろしいでしょうか。来年もお楽しみに！！（M）